教育研究業績書

2024年05月20日

所属： 薬学科　　資格： 准教授　　氏名： 笠井　眞二

研究分野	研究内容のキーワード
薬局管理学、保険薬局経営学、臨床薬学	薬局経営、医薬分業、地域医療、薬剤師、医薬品供給
学位	最終学歴
薬学博士,薬学修士,薬学士	大阪大学大学院 応用薬学 博士課程 修了

教育上の能力に関する事項		
事項	年月日	概要
1 教育方法の実践例		
2 作成した教科書、教材		
3 実務の経験を有する者についての特記事項		
4 その他		

職務上の実績に関する事項		
事項	年月日	概要
1 資格、免許		
2 特許等		
3 実務の経験を有する者についての特記事項		
4 その他		

研究業績等に関する事項

著書、学術論文等の名称	単著・共著書別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は学会等の名称	概要
1 著書				
1.医薬品情報評価学	共	2001年04月	南江堂	河島進・政田幹夫・松山賢治・内田享弘 薬剤師、薬学生に対する医薬品情報の総論、医薬品情報の種類と意味，医薬品情報の検索と収集および考え方を編集した参考書である。
2.一般用医薬品学概説	共	2000年11月	じほう	斎藤洋・福室憲治・武政文彦・平井みどり 消費者がセルフメディケーションとして、一般用医薬品を有効かつ安全に使用するために必要な事項を集約解説し，薬局において、薬剤師が、一般用医薬品を販売するときに役立つ実践規範の参考書である。
3.薬剤師のための服薬指導ガイド	共	1996年10月	文光堂	笠井・和田・朝長・奥村・北澤・小林・宮崎・望月 潰瘍性大腸炎患者への服薬指導の実際　潰瘍性大腸炎の一般的な治療法、患者への説明、注意点等の服薬指導全般について。担当（pp.464～470）
2 学位論文				
3 学術論文				
その他				
１．学会ゲストスピーカー				
２．学会発表				
1.服薬指導　患者へのメリットに向けて	単	1999年02月		薬剤師の環境変化、疑義照会を説明し、薬局の構造上の問題点を指摘し、患者へのメリットになる服薬指導の紹介
2.薬物乱用について	単	1998年03月		近年、青少年が使用している劇薬、向精神薬、麻薬、覚醒剤の薬効、習慣性、急性・慢性毒性について教職員が指導できるように説明。
3.薬品情報とコン	単	1995年11月		

研究業績等に関する事項				
著書、学術論文等の名称	単著・共著書別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は学会等の名称	概要
２．学会発表				
ピューター利用				病院薬剤師、保険薬剤師が、日常、必要とされる医薬品情報の種類、収集法、検索について述べ、それらのコンピュータへの応用について。
３．総説				
４．芸術（建築模型等含む）・スポーツ分野の業績				
５．報告発表・翻訳・編集・座談会・討論・発表等				
６．研究費の取得状況				

学会及び社会における活動等	
年月日	事項